



令和6年度 湯梨浜町立羽合小学校 学校だより

「やさしく かしく たくましく」

令和7年1月9日 No.13

文責 校長 知久馬

〒682-0722

湯梨浜町はわい長瀬 535 番地

しあげ、そなえる3学期に



17日間の冬休みを終え、1月7日に3学期始業式を行いました。
久しぶりに子どもたちの元気な顔を見ることができ、大変うれしく
思います。

今年、2025年（令和7年）は巳年です。へびは知恵があり、粘り強い性格をもつと言われます。脱皮をすることから、新たな姿に生まれ変わる象徴になっており、巳年は「新たなことに挑戦したり、変化したりする年」とも言われるようです。今年一年が、子どもたちの新たなことへの挑戦や大きな成長につながるよう羽合小学校職員一同、保護者の皆様のご協力を得ながら、しっかり応援、支援してまいりたいと思います。本年もよろしくお願いします。

さて、いよいよ3学期が始まりました。3学期は、登校する日が、1～5年生は51日、6年生は49日と一年間で最も短い学期になります。ただ、国語や算数等、学習の1年間のまとめをしたり、進学や次の学年に備えて、学校や下級生をリードするための心構えや具体的な準備をしたりするととても大事な学期でもあります。どの学年も「しあげ、そなえる3学期」をしっかりと意識して過ごすことが重要になります。

例えば、1年生は、2年生になって、低学年をリードする立場になることを考えて、授業中や休憩時間の過ごし方について考えてみることに。2、3年生は、少し難しくなる勉強に備えて、しっかり復習したり、下級生を引っ張るために必要な準備をしたりすること。4年生は、委員会活動等で学校のことを考えて行動する高学年となるための心構えをつくること。5年生は、学習のまとめと同時に、どう6年生を送り出すのかを考え、来年度の最高学年として羽合小学校を引っ張る準備をすること。そして、6年生は、3月の卒業までに羽合小学校のリーダーとして、どんな姿を残すのか、中学校入学に向けてどんな準備をするのかを考えて実行すること。どの学年も「しあげ、そなえる」を意識して、自分たちのやるべきことをしっかりやり切っていて、卒業式や修了式で成長を確認できるようにしていきましょう。

1月9日（木）の全校朝会で、各学年の代表者が「3学期頑張りたいこと」を発表しました。

「こうなりたい。」「どんなふうに頑張る。」がしっかり伝わる発表でした。

